

令和5年度事業報告書

法人の名称 NPO 法人アイゼン

1 事業の成果

「子育て支援の活動」「高齢者の相談、地域のコミュニティーを作る活動」「地域の学生の支援」の3つを中心に人が助け合う街作りを目指す活動に取り組んだ。
川崎市が目指す地域包括ケアシステムを理解しながら活動ができた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①地域への福祉支援事業

ア 「介護・老人ホーム相談」活動

- ・内 容 地域の住民に介護や老人ホームについての相談を受け、介護保険の相談を受けた。グループホームの紹介や老人ホーム紹介なども行えた。
- ・日 時 通年
- ・場 所 川崎市多摩区・麻生区
- ・従事者人員 約5人
- ・対 象 者 介護保険を使おうとする者および家族 約15人
- ・費 用 0円

②キャリア教育事業

ア 子育て支援事業 高校・大学入試セカンドオピニオン

- ・内 容 学校や学習塾以外で退職教員による高校・大学入試などの進路相談を行った。
- ・日 時 通年
- ・場 所 麻生プレップスクールなど
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 中学生3年生保護者、高校3年生保護者 約5人
- ・費 用 0円

③居場所作り事業

ア 子育て支援事業 子ども食堂

- ・内 容 新百合ヶ丘・南生田・柿生片平、また、令和3年10月より稗原菅生会場、令和3年11月より中野島会場、令和4年9月より青葉・恩田会場を新設し実施した。
昨年、コロナ禍のため休止していた、百合丘ルミナス保育園での子ども食堂を再開した。稗原菅生会場、青葉・恩田会場はアイゼンから独立して開催する形になった。
新百合ヶ丘・南生田・柿生片平子ども食堂は年間を通して開催をした。南生田子ども食堂は地域の小学生・高校生から高齢者までの幅広い年齢層が定着している。
2020年7月2日から多摩区ソーシャルデザインセンターで子ども食堂を行うことになり、そこから広がった会場への支援も継続して行った。
2021年6月には高津地区での新規の子ども食堂の開始にあたり、

スタッフが当日お手伝いに入るなどして支援を行った。

2021年11月から多摩区中野島にあるゆい保育園たまがわにて新たに子ども食堂を開始した。

2022年9月から、横浜市青葉区恩田町にある「結」ケアセンターあおばにて新たに子ども食堂を開始した。

地域の方や全国から多くの寄付寄贈をいただいた。また毎年寄付をいただける人などが少しずつ増えてきている。

地域の小学生からシルバー世代まで、幅広い世代にスタッフとして協力いただき、働く親子を中心にご参加いただいた。また、寄付をいただきおやつを準備することができた。

・日	時	第75回	4月20日
		第76回	5月18日
		第77回	6月15日
		第78回	7月20日
		第79回	8月17日
		第80回	9月21日
		第81回	10月19日
		第82回	11月16日
		第83回	12月21日
		第84回	1月18日
		第85回	2月15日
		第86回	3月21日
		※回数は、子ども食堂初回からの通算の実施回数。	
・場	所	百合ヶ丘第1（漁魚の海）※11月で終了 川崎市麻生区百合丘1丁目16-36	
		百合ヶ丘第2（百合丘ルミナス保育園） 川崎市麻生区百合丘1丁目19-2星ビル3F	
		新百合丘（麻生プレップスクール） 川崎市麻生区万福寺1丁目10-10	
		柿生片平（「結」ケアセンターあさお） 川崎市麻生区片平2丁目22-1-10住真マンション柿生 1F	
		南生田（「結」ケアセンターいくた） 川崎市多摩区南生田1丁目37-7	
		中野島（ゆい保育園たまがわ） 川崎市多摩区中野島1655-1	
・従事者人員		約20人（延べ240人）	
・受益対象者		園児・児童及びその保護者など 約1763人	
・その他		子ども桜祭り（子ども食堂資金集め）を実施。 小田急線柿生駅近隣の麻生川（川崎市麻生区片平あたり）の桜並木で出店を出し、その収益と募金を子ども食堂の資金とした。 2023年4月1日（土）・2日（日） 2024年3月24日（土）・3月30日（土）・31日（日） 10時～18時に学生を中心に行った。 百合丘・新百合ヶ丘・南生田・柿生片平会場は川崎市・神奈川県よ	

り助成を受けた。

- ・費用 1209,309万円（内助成金対象は、1040,000万円）

イ 多世代交流促進事業 いくたの丘カフェ

- ・内容 「結」ケアセンターいくたにて、毎月第1日曜日、10:00～12:00に開催。地域の有志で運営。自分の趣味の披露の場や住民同士の交流できる地域カフェとなっている。地域住民はもちろん、隣接のグループホームからの参加者もあり、多様な参加者の交流の場になっている。
- ・日時 4月2日(日)
5月7日(日)
6月4日(日)
7月2日(日)
8月6日(日)
9月3日(日)
10月1日(日)
11月5日(日)
12月3日(日)
1月7日(日)
2月4日(日)
3月3日(日)
- ・従事者人数 1回約5人(延べ約60人)
- ・受益対象者 1回約20人(延べ約120人)
- ・場所 「結」ケアセンターいくた（地域連携室）
川崎市多摩区南生田1丁目37-7
- ・費用 40,000円（神奈川県から助成を受けて実施）

④共働き家庭支援事業 特になし

⑤その他

ア 地域コミュニティー事業 地域連携室の管理・運営

- ・内容 「結」ケアセンターいくた、「結」ケアセンターあおばの各施設に併設されている地域連携室の管理運営を行い、各地域コミュニティーの一助を担う。南生田地域では、地域住民の自主的な活動が増え稼働率も上がった。恩田地域は自治会の会合を開いている。また業界全体が慢性的な介護人材不足のため、所有法人も管理運営に困難をきたす恐れがあるため、管理運営を任される。
- ・日時 通年
- ・場所 「結」ケアセンターいくた いくたの丘 地域連携室
川崎市多摩区南生田1-3 1-6
「結」ケアセンターあおば 地域連携室
横浜市青葉区恩田
- ・従事者人員 約3人
- ・受益対象者 南生田1丁目地域住民の一部 約200人
恩田地域住民の一部 約50人

・費用 0円